

茨建協

ニュース

IBAKENKYOU NEWS

2025.8 NO.673



茨城景観百選

あけのひまわりフェスティバル (筑西市)

今年で34回目を迎える『あけのひまわりフェスティバル』。日本百名山である筑波山をバックに「八重ひまわり」が約100万本咲き誇ります。8月30日（土）、31日（日）の2日間。開催会場は筑西市倉持地区（明野学校給食センター南東周辺）。27日（水）、29日（金）にはプレオープンを「切花園」のみで実施予定。

CONTENTS

- チャレンジいばらき建設業者表彰式
- 北関東3県建設業協会の意見交換
- 2支部が全建から地域貢献活動で表彰
- 各支部で安全衛生講習や意見交換

優秀29社10名(1JV)に栄誉

～チャレンジいばらき～ 第67回建設業者表彰

茨城県は7月29日、「2025年度～チャレンジいばらき～第67回建設業者表彰式」を県庁講堂で執り行いました。栄えある受賞者は、知事表彰「建設DX賞」10社、知事表彰「優秀技術者賞」5名、知事表彰「若手・女性技術者賞」5名、農林水産部長表彰5社、土木部長表彰11社、企業局長表彰3社です。まことにめでとうございました。



優秀施工の建設業者や技術者が受賞しました

表彰式では、大井川和彦知事が受賞者の栄誉を称え、「この表彰は、建設業の更なる発展に資する、優秀な成績で工事を実施した建設業者と技術者を称えるために実施しております。今回は、建設業における働き方改革をより一層推進するため、生産性の向上や業務の効率化等に果敢にチャレンジし、他の模範となる成果をあげられた企業に対し「建設DX賞」を、建設業をリードする方々や、次世代を担う若手や女性の方々に「優秀技術者賞」、「若手・女性技術者賞」を『知事表彰』として授与させていただきました」と紹介。

続けて「今回、受賞された皆さまには、今後と

も、技術の研鑽に励まれるとともに、新たな取り組みにも積極的にチャレンジしていただき、「新しい茨城づくり」に、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます」とあいさつしました。

本会からは、受賞者の方々に記念品を贈り、栄誉を称えました。

茨城県の建設業者表彰は、建設業の健全な振興発展のため、生産性の向上や働き方改革、労働環境改善による担い手の育成・確保等の新たな取り組みへの積極的なチャレンジを促進するために行っています。

知事表彰「建設DX」賞 は10社

第 67 回 茨城県建設業者表彰 受賞者

知事表彰「建設 DX 賞」建設業者（10 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
コスモ・大貫・大内 JV	池田 大輔	水戸市	県立あすなろの郷 セーフティネットA寮棟他新築工事	水戸市杉崎町
北都建設工業(株)	鈴木 亮	土浦市	一般河川西谷田川河川改修工事（その4）	つくば市下河原崎
大昭建設(株)	細谷 武史	龍ヶ崎市	主要地方道取手東線地盤改良工事	取手市小文間
(株)井坂組	井坂 陽介	常陸太田市	一般河川浅川河川改修工事（その1）	常陸太田市中野町
山川建設(株)	鴨志田 智	高萩市	一般県道高萩境線道路改良舗装工事	高萩市赤浜
水郷建設(株)	茂木 充史	潮来市	一般県道潮来佐原線道路改良舗装工事（その2）	潮来市潮来
(株)川田建材工業	川田 秀樹	筑西市	主要地方道筑西つくば線道路改良舗装工事	筑西市徳持
日高見建設工業(株)	根本 和明	稲敷市	一般国道125号跨道橋下部工事	稲敷市阿波
(株)新みらい	小林 伸行	つくばみらい市	島名・福田坪地区 道路擁壁設置工事（歩行者専用道路橋）	つくば市谷田部
樋口土木(株)	秋葉 文博	阿見町	主要地方道土浦竜ヶ崎線道路改良工事	阿見町小池

知事表彰「優秀技術者賞」主任（監理）技術者（5名）

氏名	所属建設業者名	所在地	工事名	工事箇所
豊原 健人	菅原建設(株)	水戸市	桜川西アパート105号棟建設工事	水戸市河和田町
宮川 幸生	大昭建設(株)	龍ヶ崎市	主要地方道取手東線地盤改良工事	取手市小文間
桐原 伸市	増子建設(株)	常陸大宮市	一般県道門井山方線橋梁下部工事	常陸大宮市北塩子
吉田 要司	(株)サンヨウ建設	稲敷市	経営体育成基盤整備事業 利根南部地区 利根南部2期地区 第1-3工区仕上整地工事	利根町布川
成田 康隆	(株)新みらい	つくばみらい市	島名・福田坪地区 道路擁壁設置工事（歩行者専用道路橋）	つくば市谷田部

知事表彰「若手・女性技術者賞」主任（監理）技術者（5名）

氏名	所属建設業者名	所在地	工事名	工事箇所
飯田 雄斗	コスモ・大貫・大内 JV	水戸市	県立あすなろの郷 セーフティネットA寮棟他新築工事	水戸市杉崎町
知久 陽平	森田建設工業(株)	古河市	一般河川女沼川 橋梁下部工事（北日下部橋）	古河市前林
沼田 稔弘	水郷建設(株)	潮来市	鹿島港海岸 日川海岸高潮施設嵩上工事（その11）	神栖市南浜
飛田 和軌	(株)根崎工務店	行方市	主要地方道水戸神栖線道路改良舗装工事（その1）	行方市手賀
福田絵里菜	(株)沼田機業	小美玉市	急傾斜指定地弁才天2 急傾斜地崩壊対策工事（その1）	小美玉市高崎

農林水産部長表彰（5社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
(株)吉田組	吉田 長邦	日立市	経営体育成基盤整備事業伊師地区 第1工区仕上整地工事	日立市十王町伊師
(株)北島土建材	北島 正進	結城市	県営畑地帯総合整備事業武井地区 第5工区区画整理工事	結城市武井
大平建設(株)	大平 嘉章	笠間市	経営体育成基盤整備事業 友部中央地区 第7工区排水路工事	笠間市平町
(株)龍崎工務店	龍崎 眞一	常陸大宮市	第3号緊急予防治山事業工事	常陸大宮市高部
(株)サンヨウ建設	坪井 則子	稲敷市	経営体育成基盤整備事業 利根南部地区 利根南部2期地区 第1-3工区仕上整地工事	利根町布川

土木部長表彰（11 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
株木建設(株)	株木 康吉	水戸市	主要地方道水戸鉾田佐原線橋梁耐震補強工事（その1）	大洗町大貫町
田口建設工業(株)	田口恵一郎	水戸市	都市計画道路中野中河内線 道路改良舗装工事	水戸市酒門町
菅原建設(株)	若松亜紀子	水戸市	桜川西アパート105号棟建設工事	水戸市河和田町
清和工業(株)	佐藤 正美	水戸市	県立あすなろの郷 セーフティネット本棟新築衛生設備工事その2	水戸市杉崎町
森田建設工業(株)	大橋 一博	古河市	一般河川女沼川 橋梁下部工事（北日下部橋）	古河市前林
古沢建設(株)	古沢 健二	結城市	一般河川田川河川改修工事（その2）	結城市小森
(株)郡司建設	郡司 誠	鹿嶋市	急傾斜指定地武井急傾斜地崩壊対策工事	鹿嶋市武井
増子建設(株)	増子 秀典	常陸大宮市	一般県道門井山方線橋梁下部工事	常陸大宮市北塩子
(株)根崎工務店	根崎 茂	行方市	主要地方道水戸神栖線道路改良舗装工事（その1）	行方市手賀
(株)沼田機業	沼田 直	小美玉市	急傾斜指定地弁才天2 急傾斜地崩壊対策工事（その1）	小美玉市高崎
高塚建設工業(株)	高塚 幹夫	八千代町	主要地方道筑西三和線道路改良工事（その1）	八千代町下山川

企業局長表彰（3 社）

商号名称	代表者名	所在地	工事名	工事箇所
桂建設(株)	石井 高子	牛久市	県南西広域工業用水道事業 配水管布設（耐震化）工事（3工区）	牛久市奥原町
飯島建設(株)	飯島 康司	潮来市	鹿島工業用水道事業 配水管布設（耐震化）工事（1工区）	神栖市東和田
原信田建設(株)	原信田 栄	つくばみらい市	県南西広域工業用水道事業 配水管布設工事（5工区）	つくばみらい市南

茨城県建設業者表彰 対象工事

令和6年度内に完成した茨城県発注工事（土木、建築、農業土木、企業局）の500万円以上の2405件の中から工事成績が80点以上の566件が選ばれ、選定委員会で選定された。

防災減災、国土強靱化テーマに討議

茨城 群馬 栃木 北関東3県建設業協会が意見交換

茨城県、群馬県、栃木県の建設業協会による防災減災をテーマとした意見交換会が7月30日、県内で開催されました。各県とも最優先となる災害対策について討議。現状を踏まえ、それぞれが抱える課題、熱中症対策などについて話し合いながら、各県の垣根を越え、有事の際に対応する強い意識を再確認しました。



石津茨城県会長



青柳群馬県会長



谷黒栃木県会長

開催県である本会の石津健光会長は「原材料価格の高騰、担い手の確保や働き方改革、DXへの対応など共通の課題がある。ただ災害への対応は最優先となる。この北関東3県は非常に結びつきの強い県。各県の垣根を越えてお互いに議論しながら頑張っていければ」とあいさつ。

群馬県建協の青柳剛会長は「現在、群馬では地域でつくり、まもり、育てるといった行動指針を作成し、各種事業を推進。また未来構想フォーラムも行い災害対応組織力を高めている。今日はお互いに充実した会議になれば」と述べました。

栃木県建協の谷黒克守会長は「日々、地域の守り手として国・県・市が一体となって取り組める体制づくりを進めている。さらに北関東3県がしっかりとスクラムを組んでいけるよう願っている」と語りました。

来賓では県土木部の長山公信管理統括監兼検査指導課長、荷見信之監理課長が出席。

茨城県建協は、東日本大震災をはじめ、鬼怒川

の決壊、台風16号と19号の被害など、毎年のように自然災害が発生している状況を説明。

なかでも東日本大震災で津波や液状化現象の影響を受け、岸壁や道路などの多大な被害を振り返った。また復旧に際し受注実績の関係から開始に時間がかかったこと、県や市の道路管理区分が妨げとなったことを教訓に、優先順位を付けて復旧することが大切と強調。

石津会長は、災害時には「我々がいなければ誰がやるんだ、という意識でやってきた自負がある。これからも地域の守り手として取り組む」と決意を新たにしました。そのほか災害時の受注実績の緩和を行政に求めました。

またフリー討議では、熱中症対策や維持管理に関する内容について忌憚ない意見が交わされました。



3県の垣根を越えた災害対応を再確認しました

水戸支部と
常総支部

全建から社会貢献活動で表彰

全国建設業協会（全建）による「令和7年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事」が7月24日に都内の経団連会館で開かれ、本会の水戸支部、常総支部が社会貢献・SDGs功労者（災害復旧・防疫活動）として表彰されました。

表彰式には、水戸支部の田口恵一郎支部長、常総支部の中川原勇支部長が出席し、表彰状を受け取りました。

水戸支部は、令和7年3月31日に茨城町の養豚場で発生した豚熱の感染に対し、茨城県との協定に基づき、重機等資機材の手配、水戸支部土木委員会11社、延べ18名の作業員を、防疫活動のため現地に派遣。4月1日まで行われ、処分するための埋却地掘削、埋却物運搬・埋却・埋め戻し、片付け等の作業に従事しました。

常総支部は、令和6年12月29日に八千代町の



水戸支部の田口支部長（右）と常総支部の中川原支部長（左）

養豚場で発生した高病原性鳥インフルエンザ108万羽に対し、茨城県との協定に基づき埋却作業を受託。バックホウ・敷鉄板の搬入と埋却のための準備を進め、令和7年1月18日までの約20日間、延べ227名が埋却作業に従事しました。

また常総支部は平成16年度より21年間、継続的に実施してきた献血活動が評価されました。

大井川知事を推薦



大井川知事（右から3人目）に石津会長らが推薦状を手交

本会（石津健光会長）は7月24日、現職の大井川和彦知事の下を訪れ、知事選挙への推薦状を手渡しました。

石津会長は「大井川知事のこれまでの県政における実績や政策を高く評価している。引き続き知事として県政のかじ取りを担っていただきたい。今後も県民生活に欠かせない社会資本整備、安心・安全、豊かで住みよい魅力ある県土づくりに手腕を発揮していただきたい」と期待を込めました。

県に除草工でフレックス提案
太田支部

太田支部（梅原基弘支部長）は、熱中症対策としてフレックスタイム制の導入を茨城県常陸太田工事事務所に提案し、石井建設（常陸太田市）が受注する山田川周辺の河川除草工事の一部区間で実現しました。

7月24日の現地説明会で梅原支部長は「熱中症の考え方が問われる時代となった。そんな中、石井建設さんの現場で朝6時から作業し熱中症の重篤化を防ぐモデル工事を行うことになった。今後、県内への拡大を期待したい」とあいさつしました。

支部活動報告

水戸支部

水戸合同安全講習会開く



水戸支部（田口恵一郎支部長）は6月30日、県水戸土木事務所（成瀬真勝所長）、県造園業協会県北支部（永島利浩支部長）と現場担当技術者安全講習会を水戸合同庁舎で開催。熱中症対策や除草工事における災害防止、時間外労働規制関係などを学びました。田口支部長は「安全の確保を心掛けてほしい」と呼びかけました。

水戸支部

災害時の体制構築へ勉強会



水戸支部（田口恵一郎支部長）と県中央水道事務所（渡邊隆幸所長）は7月16日、Webexを活用したパトロール実施報告と災害協定に基づいた活動に関する合同勉強会を開催。地震発生時の対応などを学び、緊急時に備えた体制を構築しました。大貫茂男副支部長は「Webexが有効な活動につながれば」と期待しました。

太田支部

安全大会開催し災害ゼロへ



太田支部（梅原基弘支部長）は6月26日、第3回災害ゼロ推進安全大会を生涯学習センターで開催。安全優良現場や安全標語最優秀作品を表彰するとともに、時間外労働規制や労働災害防止をテーマに講演。梅原支部長は「何のため、誰のための安全活動なのかを自問自答しながら、徹底して取り組んでほしい」と呼びかけました。

常陸大宮支部

除草工など労災防止講習会



常陸大宮支部（高野潔支部長）と県常陸大宮土木事務所（寺田明弘所長）、県造園建設業協会県北支部（永島利浩支部長）は、建設工事に係る現場担当技術者講習会を7月2日に開催。刈払い機の安全などについて学びました。高野支部長は「労災防止に対する意識を高める有意義な研修会になれば」とあいさつしました。

潮来支部

意見交換で県と関係強化



潮来支部（松崎里志支部長）と県潮来土木事務所（太田力所長）ほか鹿行地区の県出先機関4所は7月25日、意見交換会を開催しました。意見交換では熱中症対策の義務化など12項目を議題に活発に議論。松崎支部長は「行政と緊密な連携を図り、インフラ整備や防災・減災に貢献できるよう努めていく」と、開催の意義を述べました。

竜ヶ崎支部

安全快適な職場へ講習会



竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）と県竜ヶ崎工事事務所（寺家義重所長）は7月2日、公共工事における安全講習会を開催し、講話を通じて労働災害防止に関する知識を深めました。細谷支部長は「労働災害は目配りで防止できる。他社の事例を自分事と捉え、緊張感を持って作業に当たってほしい」と、事故防止を呼び掛けました。

支部活動報告

土浦支部

講習会開き労働災害防止を



土浦支部（小林伸行支部長）は7月2日、県土浦土木事務所（丹正史所長）との共催で、建設現場の安全管理講習会を開催しました。講義を通じて、労働災害防止や土木部の発注の取り組みについて理解を深めました。小林支部長は「6月から熱中症対策の取り組みが義務付けられた。今日の講習会を有意義なものとしてほしい」と話しました。

常総支部

熱中症対策で意見交換会



常総支部（中川原勇支部長）は6月30日、県常総工事事務所（藤原輝夫所長）、県西水道事務所（飯村成洋所長）と支部会館で意見交換会を開催しました。担い手確保育成、ICT活用、熱中症対策などについて話し合いました。中川原支部長は「週休2日制など課題も多い。今回の意見交換会が有意義になれば」と話しました。

境支部

安全衛生講習開き熱中症予防



境支部（新井孝支部長）は7月3日、県境工事事務所（兼澤公也所長）と境工事事務所内で建設安全衛生講習会を実施。支部会員ら42人が参加し、熱中症対策などの意識を高め合いました。新井支部長は「講習の内容を共有し、一丸となって乗り切ってほしい。今日の講習をしっかりと理解し、地域に貢献していく」とあいさつしました。

境支部

熱中症や働き方改革で県と協議



境支部（新井孝支部長）は7月3日、県境工事事務所（兼澤公也所長）と意見交換会を実施しました。お互いに議題を出し合う形で意見の交換が行われ、新井支部長は「災害時にはいち早く駆け付けけるという使命をもって取り組んでいる。講習会や意見交換会を通して学びを深められるようにしたい」と実りある協議を期待しました。

知ってほしい、より安心の制度

法定外労災
補償制度

建設共済保険

お問い合わせ 公益財団法人 建設業福祉共済団

フリーダイヤル 0120 - 913 - 931

URL : <https://www.kyousaidan.or.jp/>

掛金負担が軽減

手厚い補償

労働者と企業のリスクをカバー

道路美化清掃に100人 鉾田支部



鉾田支部（羽生義隆支部長）は7月2日、県鉾田工事事務所（松本隆弘所長）と道路美化清掃活動を実施しました。支部員ら約100人が参加。鉾田班と行方班に分かれて早朝から汗を流しました。羽生支部長は「建設業への理解を深める広報活動の一環となれば」とあいさつしました。

建設フェスタ2025 10月4日(土)に開催

「建設フェスタ2025」の第1回実行委員会（櫻井俊一委員長）が7月23日、水戸市の県建設技術管理センターで開かれ、10月4日（土）に笠松運動公園特設会場（ひたちなか市）で開催することが報告されました。7年ぶりにミニ上棟式も実施予定。無事開催に向け、会員皆さまのご協力をお願いいたします。

みんなで防ごう! 熱中症

いつでもどこでもだれでも、条件次第でかかりやすいのが熱中症。特に労働をしているときなどは発症しやすく、症状が深刻なときは命の危険にさらされることもあります。正しい知識と適切な予防法があれば、未然に防ぐこともできるので、熱中症にかかる前からきちんと対策をして、暑い夏を乗り切りましょう。

1 水分・塩分はこまめに補給!

2 涼しいところで休憩!

3 「おかしいな?」と思ったらすぐ報告!

厚生労働省

会員の動向

〈代表者変更〉

▽竜ヶ崎支部

樋口土木(株) 樋口 薦 → 秋葉 文博

▽筑西支部

ミドリ環境土木(株) 戸来 一至 → 早瀬 文人

建設業退職金共済制度は、建設業界の人と企業の未来を見据え、国がつくった退職金制度です。

掛金は損金扱い! 新規加入で一部免除

電子ポイント方式なら手続きもカンタン!

一人親方も任意組合で加入できる!

詳しい情報はこちら ▶ **建退共** <https://www.kentai-kyo.taisyokukin.go.jp/>

建退共 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL.03-6731-2866